

令和3年度

あっぱる多機能広畑



運営推進会議による評価（外部評価）

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

特定非営利活動法人 はりま総合福祉評価センター

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 あっぶる	代表者	代表取締役 横田 稔	法人・事業所 3.19の特徴	利用者様とご家族の状況に合わせ、急な、宿泊希望、時間延長、早朝受け入れ等、柔軟な対応を行っています。ご家族の状況に沿った利用が出来る事により、ご利用者が安心して自宅での生活が送れるよう、地域の方々の協力を得ながら支援していきます。法人グループ内介護事業間で連携を図る事により、安心した生活を送っていただけます。
事業所名	あっぶる多機能広畑	管理者	竹國 有紗		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	1人	1人	0人	4人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、非常勤職員も含めた職員とともに事業所自己評価に取り組み、質の向上に向けて推進していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・前回は8名で取り組んだが、今回は、10名の職員に関わってもらい取り組めた。 ・スタッフ会議では、管理者も含め6名の職員で話し合い、具体的な改善計画を作成できたと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた職員さんの中で非常勤の方も含めて、自己評価が行われ、事業所評価と計画が作成されていることが確認できました。 	引き続き、非常勤職員も含めた職員とともに事業所自己評価に取り組み、質の向上に向けて推進していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、地域の方や利用者にとって利用しやすい環境づくりに向けて取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から事業所に立ち寄ってもらう取り組みが実施できなかった。 ・事業所内での感染対策として、アクリル板のパーテーションや換気などを行い、感染者を出さないよう取り組みを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に立ち入りにくい雰囲気はないと思います。 ・家族としても、丁寧に支援を受けていると感じています。 ・新型コロナウイルスの影響から地域でも人と人との接触を避けるように取り組んでいる為、事業所に立ち寄ってもらうのは難しいのではないのでしょうか。 	引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向をみながら、地域の方や利用者にとって利用しやすい環境づくりに向けて検討を進めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	新型コロナウイルス感染症による地域の動向等に配慮しながら、地域行事や地域とのつながりが持てるよう検討し、開催状況に応じて地域行事へ参加していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の観点から地域の祭り等自治会行事が中止されたため、地域との関わりは持つことができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響が大きいですね。自治会行事も中止せざるを得ませんでした。 ・出向いていくことは難しいと思うが、移動販売の業者などの活用など事業所で今できることを検討してほしい。 	新型コロナウイルス感染症による地域の動向等に配慮しながら、今できる地域とのかかわりと新型コロナウイルス感染症が終息していくことも踏まえた年間行事計画をたて実施していく。

令和3年度

あっぱる多機能広畑

事業所自己評価

特定非営利活動法人 はりま総合福祉評価センター

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2021年11月11日（木曜日）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	無回答	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画

前回同様、午後ミーティングの様式を継続的に用いて「利用者支援に関する内容」・「運営に関する内容」に分けて記録を記入する。利用開始初期（1ヶ月程度）の方の記録には、マーカーを入れ、職員間で周知していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

午後のミーティングが定着している事や様式へ記入する内容について、職員間で共通理解を図る事が出来た事や初期支援の関りが定着させることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	無回答	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5	5	0	0	0	10
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	8	0	0	0	10
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2	8	0	0	0	10
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	8	0	0	0	10

できている点

- ・申し送りと業務連絡ファイルを作成し分けて記入している。
- ・情報と利用日の様子、状況を確認しながら進められている。
- ・毎日記録し、全職員が確認できる様にファイルしている。
- ・サービス開始後1週間で家族と面談やTELで状態確認し必要時修正している。
- ・不安な様子が見られる時にはTELや面談し相談に乗っている。
- ・午後ミーティングで日々の様子の変化や薬の変化等観察し、対応できている。
- ・利用開始前にサマリーで情報確認し、ミーティングで共有している。

できていない点

- ・情報量が多いのか個々に伝わっていない時もある。
- ・初期利用の方に対してマーカーを入れているが、1ヶ月程度できていない現状がある。
- ・週2日勤務なので、新規の方の情報をしっかり把握できていない事がある。
- ・申し送りは読んでいても、忘れられたり、漏れがあったり、確認不足のときがある。

次回までの具体的な改善計画

・利用開始初期（1ヶ月程度）の方に対して、現在定着している午後ミーティングの内容にマーカーを入れるとともに、期限を分かりやすく印字し、記入漏れを無くす。また、利用者個別のカルテへの記入もおこなう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年11月11日(木曜日)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	6人	0人	0人	10人

前回の改善計画
利用者の新たな情報を記入できるよう、1つのファイルに全利用者を対象とした個別の記録様式を作成し、午後のミーティングで個別にあげられた利用者の思いや意向をリーダーが記録様式へ記入していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者の思いや意向を把握する取り組みは行なえており、個別の記録様式は定着してきているが、新型コロナウイルス感染症の影響から実現に向けた具体的な取り組みには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	8	0	0	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	7	0	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	2	2	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	0	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	4	3	1	0	10

できている点
<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティングで情報を共有し、本人の状況に合わせた食事、排泄等の介護が出来ていると思います。 朝の申し送りと午後ミーティングの時、他のスタッフからの利用者様の最新情報が得られ、自分が気がついた事も伝えられ共有できている。 ミーティングを毎日開催することで、最新の状況が共有できている。 不在の職員も記録を見ることで共有できている。 家族とは体調変化や処置等の相談はできている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> 個々の利用者の情報は出るが個別の記録様式には記入していない。 本人の自宅環境の把握はほとんどできていなかったと思う。 ミーティング記録には記入しているが、個別の記録様式には記入できていない。 本人の思いまでは確認できておらず、思いを引き出せていない部分がある。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none"> 午後ミーティングで話し合った利用者に対する気づきを申し送りノートに記入するとともに、利用者個々のカルテに赤字で転記する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2021年11月11日(木曜日)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	0人	1人	0人	10人

前回の改善計画	前回同様、朝礼で前日の申し送りをを行い、利用者の様子や変化を午後ミーティングに議題としてあげ、気づきを促し、柔軟な支援が行えるよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼での前日の申し送りや午後ミーティングが組織内での情報共有の機会として定着してきており、利用者個々に応じた柔軟な支援が行なえるよう取り組むことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	0	5	5	0	10
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	5	0	1	0	10
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	4	0	0	0	10
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6	0	1	0	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで本人の変化について共有できている。改善点など皆で話し合いができている。 ・ミーティングで情報共有ができている。柔軟な支援はできている。 ・朝礼の時には問題無かった利用者様が午後ミーティングの時歩行困難と聞く事もあり、それに応じた介護に気づく事が出来ている。 ・地域包括支援センターとのかかわりをもち解決できる様に、取り組んだ事例がある。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響から地域の資源を使って支援できていない。 ・手品、詩などボランティアにお願いできなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・前回同様、朝礼で前日の申し送りをを行い、利用者の様子や変化を午後ミーティングに議題としてあげ、気づきを促し、通いや泊り、訪問などのサービスを柔軟に支援できるよう取り組む。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年11月11日(木曜日)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	2人	3人	2人	10人

前回の改善計画

前回同様、午後ミーティングの様式を継続的に用いて「運営に関する内容」について職員からの連絡事項や意見、要望を記録様式の「運営に関する内容」へ記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果

午後ミーティングの定着はしているが、「運営に関する内容」についての意見や提案については、日々の利用者の支援で追われてしまい、「運営に関する内容」に関する意見や提案は一部の職員を除いてできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	4	2	3	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	7	0	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	5	4	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	4	4	1	10

できている点

- ・ご家族や利用者からの意見・苦情等があれば対応し、アンケートでの家族からの意見も施設長から聞き情報共有している。
- ・利用者さまや家族介護者から意見をきく事があればすみやかに報告している。
- ・苦情に関してはその都度、ミーティングで情報共有し書面にて事実を整理して再発防止を防いでいる。
- ・送迎時家族様からの要望等があればリーダーに報告し、午後ミーティングでも話し合っている。
- ・午後ミーティングで利用者のことだけでなく、職員の意見を発言できている。

できていない点

- ・地域の方の意見を聞く機会がない。
- ・地域の方とは協働した取組みを行っていない。
- ・地域の意見や苦情は聞いたことがない。
- ・地域と協働した取組みはできていない。

次回までの具体的な改善計画

・「備品購入」「働き方」「利用者の支援」などを運営に関する内容と位置づけ、今後も午後ミーティングやその他会議、面談を通して意見や提案ができる体制を継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

2021年11月11日（木曜日）

9. 人権・プライバシー

メンバー

10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	0人	0人	0人	10人

前回の改善計画

引き続き、厚労省が示す身体拘束に関する禁止事項の確認やその他虐待に対する研修を年1回開催し、全職員に周知する。

前回の改善計画に対する取組み結果

身体拘束や虐待防止に向けた研修の実施を通して、安易な身体拘束が虐待につながらないように、事業所全体で取り組むことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	無回答	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	6	4	0	0	0	10
② 虐待は行われていない	10	0	0	0	0	10
③ プライバシーが守られている	2	5	3	0	0	10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	1	8	0	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	3	7	0	0	0	10

できている点

- ・身体拘束、虐待はどのような場合や行為について確認や話しながら介助ができており、認識のズレもなくしている。
- ・何が身体拘束になるのか、個々に理解できている。
- ・身体拘束や虐待はもちろんしない事に加え、言葉づかいや声かけの点で個人の尊厳を尊重できるように意識して接する努力はできていると思う。
- ・身体拘束や虐待に関する禁止事項の確認等行っている。

できていない点

- ・成年後見制度を活用されているか分からない
- ・利用者を下の名前で呼ぶことがある。
- ・成年後見制度の活用。
- ・トイレ移動時等つつい大で声かけが見られることがある。
- ・着替えの時、ドアを開けたまま行っていることが、見られることがあった。

次回までの具体的な改善計画

- ・利用者の支援にあたる際には、声かけを行い一つ一つのケアに対する、説明をおこない利用者の理解（同意）を得たうえで支援にあたる。